

石垣陽子 作品展

# 身体の記憶とテキスタイル

～身体経験をまなざすこと／身体と向き合うこと～



2010年7月8日[木]ー7月15日[木]

国立大学法人奈良女子大学記念館（旧奈良女子高等師範学校本館）（重要文化財）

開館時間：午前9時～午後4時（会期中無休 最終日は午後2時半まで）／観覧料：無料  
主催：奈良女子大学アジア・ジェンダー文化研究センター／協力：京都市立芸術大学博物館  
お問い合わせ先：奈良女子大学アジア・ジェンダー文化研究センター事務局  
(TEL: 0742-20-3611 FAX: 0742-20-3612 E-MAIL: a-gender.c@cc.nara-wu.ac.jp)

◎展示構成

- I：輪郭として皮膚／衣服一痛みから感じる身体 《傷物》2000年、《手袋I-ii》1999年ほか
- II：滲み出るものたちー「わたし」の身体的位置 《ウェットウェア・シリーズ》2000年、《hot flashシリーズ》2002年ほか
- III：石と鉛と涙一時を抱え込む身体 《石物》2009年、《垂乳根》2009年ほか

◎アーティスト・トークセッション 石垣 陽子（アーティスト）×山崎 明子（本学教員 アジア・ジェンダー文化研究センター員）  
2010年7月9日（金）10:40～12:10 奈良女子大学記念館講堂 ※トークセッションは全学共通科目「ジェンダー論入門」の講義の一部ですが、当日に限り一般公開します。

photo by Makoto Yano